

2020年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月8日

上場会社名 キャリアバンク株式会社
 コード番号 4834 URL <http://www.career-bank.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 良雄
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理財務部長兼経営管理部長 (氏名) 橋本 正太

上場取引所 札

TEL 011-251-3373

四半期報告書提出予定日 2019年10月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期第1四半期の連結業績(2019年6月1日～2019年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第1四半期	1,384	1.4	19		18		8	
2019年5月期第1四半期	1,404	4.5	14		10		12	

(注) 包括利益 2020年5月期第1四半期 5百万円 (%) 2019年5月期第1四半期 12百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第1四半期	8.41	
2019年5月期第1四半期	12.46	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年5月期第1四半期	2,560	1,105	30.5	786.31
2019年5月期	2,476	1,127	32.1	801.31

(参考) 自己資本 2020年5月期第1四半期 780百万円 2019年5月期 795百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期		0.00		13.00	13.00
2020年5月期					
2020年5月期(予想)		0.00		13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年5月期の連結業績予想(2019年6月1日～2020年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,038	5.0	131	27.5	129	16.4	53	0.9	54.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年5月期1Q	993,000 株	2019年5月期	993,000 株
期末自己株式数	2020年5月期1Q	株	2019年5月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年5月期1Q	993,000 株	2019年5月期1Q	993,000 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、雇用を取り巻く状況は有効求人倍率が高い値で推移し、依然として人手不足感が続いております。また、若年者の離職率も今なお高く、雇用の流動性も上昇傾向にあります。その中で当社グループは企業と人材を繋ぐ役割と機能を果たすため、質の高い人材サービスの提供を通じて双方が求めるニーズに応えてまいりました。

人材派遣関連事業においては、コールセンター等の人員減少から売上高は減少しましたが、短期の大型案件の受注により、セグメント利益は前年並みを確保しました。人材派遣関連事業（関東）においては、営業支援関連の受託が増えたため、売上高が増加しセグメント利益を計上できました。人材紹介事業においては、一般職の紹介の成約が伸びず売上高が前年同期を下回りましたが、人材募集費用が減少したため、セグメント利益は前年同期を上回りました。再就職支援事業においては、実績を活かした他地域への進出等による受託事業の増加や研修事業が伸びたことにより、売上高及びセグメント利益が前年同期を上回りました。ペイロール事業においては、給与計算処理人数が増加したこと及び給与計算に付随する周辺業務の受注が順調に進んだこと等により、売上高は前年同期を上回りました。また、作業の標準化や子会社への業務委託等により効率化を進めた結果、セグメント利益を計上することが出来ました。日本語学校運営事業においては、生徒数が順調に伸びたことにより、売上高を伸ばしセグメント利益を計上できました。その他事業は、既存の事業が伸び悩み、売上高及びセグメント利益が前年同期を下回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高1,384,138千円（前年同期比1.4%減）、営業利益19,808千円（前年同期は営業損失14,529千円）、経常利益18,761千円（前年同期は経常損失10,341千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益8,351千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失12,367千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ83,808千円増加し、2,560,162千円となりました。これは主に売掛金の増加とそれに伴う現金及び預金の減少によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ105,818千円増加し、1,454,355千円となりました。これは主に未払費用、預り金及び未払消費税等の増加によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ22,009千円減少し、1,105,806千円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定及び非支配株主持分の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年7月9日に発表いたしました2020年5月期(2019年6月1日から2020年5月31日)の業績予想に関しまして、変更はありません。

また、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,368,772	1,169,495
売掛金	556,290	846,987
その他	43,164	43,076
貸倒引当金	△1,850	△758
流動資産合計	1,966,377	2,058,801
固定資産		
有形固定資産	141,682	142,300
無形固定資産		
のれん	48,075	46,472
その他	89,631	93,068
無形固定資産合計	137,706	139,541
投資その他の資産	230,586	219,519
固定資産合計	509,975	501,361
資産合計	2,476,353	2,560,162
負債の部		
流動負債		
買掛金	49,544	54,804
短期借入金	500,000	500,000
未払費用	254,455	292,475
未払法人税等	39,973	11,647
未払消費税等	46,329	84,713
その他	92,283	148,508
流動負債合計	982,586	1,092,149
固定負債		
長期借入金	350,000	350,000
その他	15,950	12,206
固定負債合計	365,950	362,206
負債合計	1,348,537	1,454,355
純資産の部		
株主資本		
資本金	256,240	256,240
資本剰余金	63,677	63,677
利益剰余金	418,568	414,010
株主資本合計	738,486	733,929
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58,476	51,032
為替換算調整勘定	△1,261	△4,156
その他の包括利益累計額合計	57,215	46,875
新株予約権	2,030	2,030
非支配株主持分	330,083	322,971
純資産合計	1,127,816	1,105,806
負債純資産合計	2,476,353	2,560,162

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)
売上高	1,404,383	1,384,138
売上原価	1,118,732	1,079,319
売上総利益	285,650	304,819
販売費及び一般管理費	300,180	285,010
営業利益又は営業損失(△)	△14,529	19,808
営業外収益		
受取賃貸料	2,195	2,271
受取配当金	2,167	1,585
その他	3,365	763
営業外収益合計	7,728	4,620
営業外費用		
支払利息	922	998
貸貸費用	2,080	2,118
為替差損	537	2,550
その他	—	0
営業外費用合計	3,540	5,667
経常利益又は経常損失(△)	△10,341	18,761
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△10,341	18,761
法人税等	1,302	7,050
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△11,643	11,711
非支配株主に帰属する四半期純利益	724	3,359
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△12,367	8,351

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△11,643	11,711
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	802	△8,864
為替換算調整勘定	△1,471	△5,666
その他の包括利益合計	△668	△14,530
四半期包括利益	△12,312	△2,819
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△11,563	△1,988
非支配株主に係る四半期包括利益	△749	△830

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。